EX　排気システム

エキゾーストシステム 2
・取り外し、取り付け 2
サービスデータ 4
・締付トルク 4

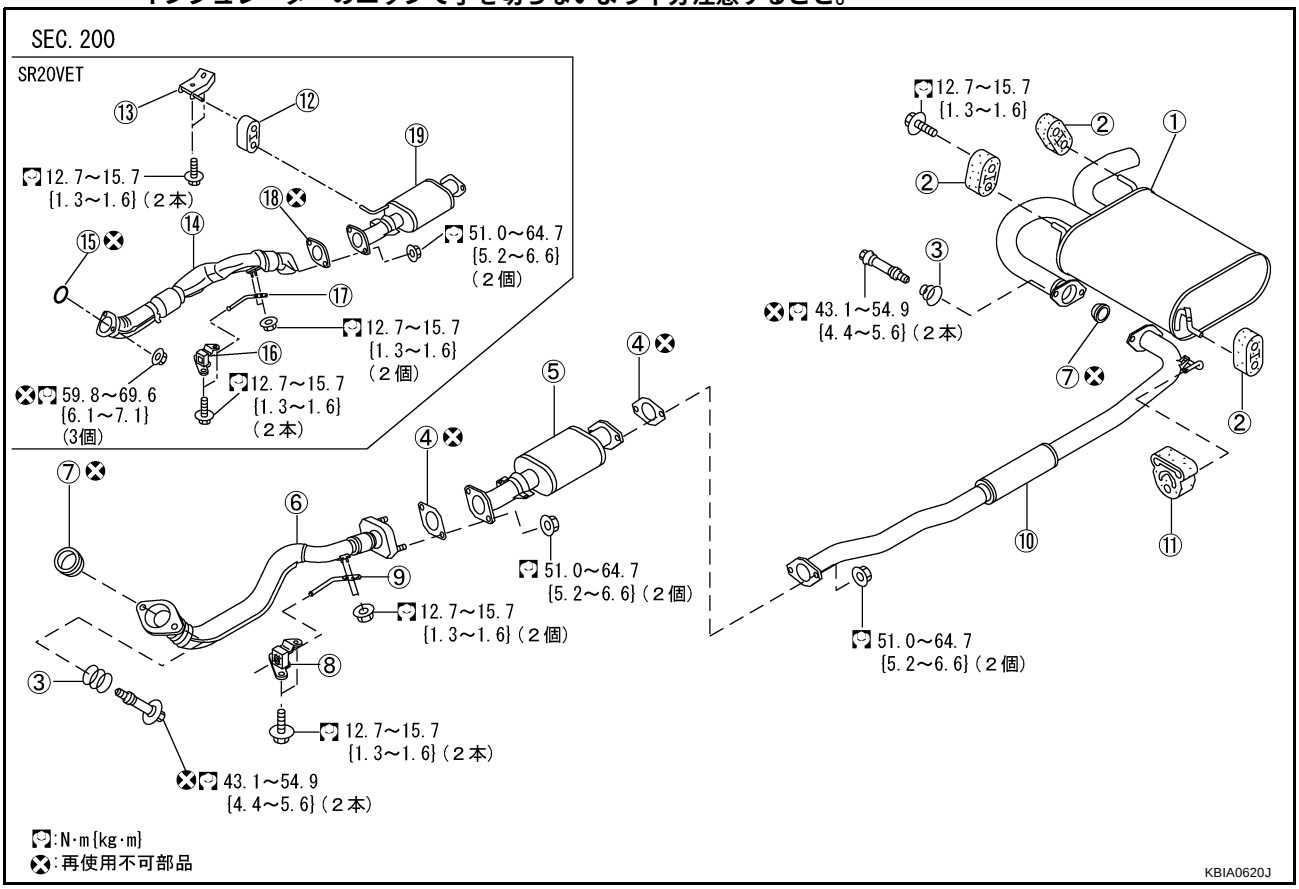
エキゾーストシステム

PFP:20100

取り外し、取り付け

JBS006WJ

注意：
- 排気系部品は材料的に耐熱、耐腐食性、また形状的にも十分配慮してあるので、必ず純正部品を使用すること。
- エンジン停止直後はエキゾーストシステムが熱くなっているので、作業は十分に冷えた状態で行うこと。
- インシュレーターのエッジで手を切らないよう十分注意すること。



1. メインマフラー
2. マウントラバー
3. スプリング
4. ガスケット
5. プリマフラー
6. エキゾーストフロントチューブ
7. シールベアリング
8. マウントラバーブラケット
9. マウントブラケット
10. エキゾーストセンターチューブ
11. マウントラバー
12. マウントラバー
13. ブラケット
14. エキゾーストフロントチューブ
15. リングガスケット
16. マウントラバーブラケット
17. マウントブラケット
18. ガスケット
19. プリマフラー

取り外し

- 各接続部で分割して取り外す。

取り付け

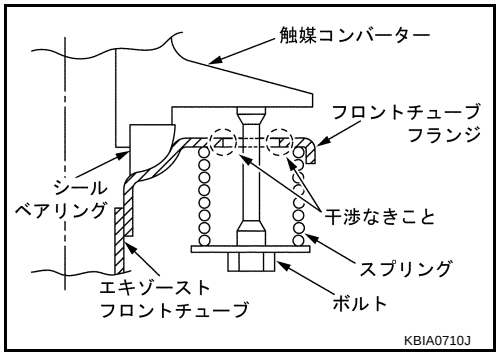
- インシュレーターに著しい変形があるものは修正、又は交換する。また、泥などの著しいたい積があるものはこれを取り除く。
- インシュレーターは各排気管との間に著しいすき間や干渉がないように取り付ける。
- 各接続部のシール面はガスケット等の付着物をきれいに除去し、その後ガス漏れのないよう確実に接続する。
- 排気管 ASSY の取り付けは、エキゾーストマニホールド側取付ボルト（ナット）及び車両側取付ボルトの仮締めを行い、各部に異常な突っ張りなどがないことを確認し、規定のトルクで締め付ける。
- 各マウントラバーはねじれ、上下左右の引っ張りに注意して取り付ける。
- 球面継手部（フロントチューブのマニホールド側及びセンターチューブメインマフラー側）は以下の要領で取り付ける。

  参考： SR20VET の球面継手部はセンターチューブメインマフラー側のみ

触媒コンバーター～エキゾーストフロントチューブ間 [QR20DE]

1. 図の方向でシールベアリングを触媒コンバーター側に確実に挿入する。
2. スプリング及び取付ボルトを締め付ける。

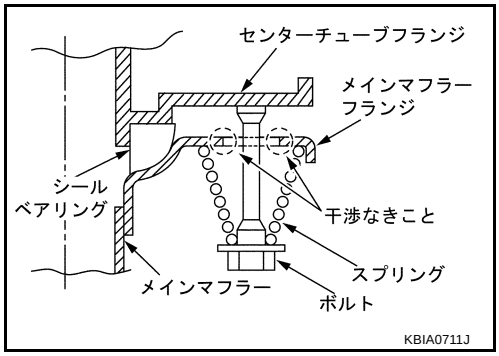
注意：
- 取付ボルトはフランジ部と干渉しないよう締め付けること。
- スプリング及び取付ボルトはメインマフラー側部品と誤組み付けしないよう注意すること。



エキゾーストセンターチューブ～メインマフラー間

1. 図の方向でシールベアリングをエキゾーストセンターチューブ側に確実に挿入する。
2. スプリング大径側をフランジに向け、取付ボルトを締め付ける。

注意：
- 取付ボルトはフランジ部と干渉しないよう締め付けること。
- スプリング及び取付ボルトはエキゾーストフロントチューブ側部品と誤組み付けしないよう注意すること。[QR20DE]



取り付け後の点検

エンジンを始動した状態でチューブの継ぎ目を点検し、排気ガスの漏れや異音が無いことを確認する。

サービスデータ

PFP:00030

締付トルク

JBS006WI

単位：N·m {kg·m}

エキゾーストシステム各接続部	
エキゾーストマニホールド ～ エキゾーストフロントチューブ［QR20DE］	43.1 ～ 54.9 {4.4 ～ 5.6}
触媒コンバーター～エキゾーストフロントチューブ［SR20VET］	59.8 ～ 69.6 {6.1 ～ 7.1}
エキゾーストフロントチューブ ～ プリマフラー	51.0 ～ 64.7 {5.2 ～ 6.6}
プリマフラー ～ エキゾーストセンターチューブ	51.0 ～ 64.7 {5.2 ～ 6.6}
エキゾーストセンターチューブ ～ メインマフラー	43.1 ～ 54.9 {4.4 ～ 5.6}
マウント部取付ボルト、ナット（M8)	12.7 ～ 15.7 {1.3 ～ 1.6}